



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL https://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 豊田三喜男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115
 兼社長室長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,089	△8.7	114	△78.6	675	13.9	598	69.3
2019年3月期第2四半期	9,952	10.0	533	106.2	593	90.0	353	108.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 398百万円 (△22.3%) 2019年3月期第2四半期 513百万円 (32.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	70.70	—
2019年3月期第2四半期	41.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	24,786	15,864	60.6	1,773.95
2019年3月期	27,402	15,948	54.7	1,768.61

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 15,027百万円 2019年3月期 14,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△9.1	1,100	△36.0	1,650	△5.7	1,050	△5.7	123.94

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	9,260,116株	2019年3月期	9,260,116株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	788,981株	2019年3月期	788,360株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,471,523株	2019年3月期2Q	8,472,588株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～9月30日)における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化に伴い主要国における自動車関連の需要が一層減速し、半導体や電子部品関連の需要の低迷が継続しました。わが国経済においては、外需の減速により先行きが不透明な状況が続き、製造業を中心に設備投資に慎重な姿勢が見受けられます。

このような状況のもと、当社グループは2020年度をゴールとする中期経営計画の2年目となる2019年度において、お客さまが現場で抱える問題・課題を迅速に解決するソリューション活動を進め、中期経営計画で掲げた経営ビジョンの実現に向けた取り組みを推進しております。

今年度の施策として、販売部門特販チーム等が中心となって事業機会拡大のための活動を展開しており、特に5GやIoTに向けて動いている半導体や電子部品・新素材の市場、製造場所から消費者まで安全・安心を確保するために温度管理に注力しなければならない食品・薬品等の市場、規制に基づき品質管理が厳格な自動車や航空関連部材の市場などに向けて、市場ニーズに即応した付加価値の高い製品・システムの開発を強力に進めてまいります。

また、当社は2019年6月11日付けの「明陽電機株式会社の株式取得(持分法適用会社化)に関するお知らせ」および本日付けの「(訂正)「明陽電機株式会社の株式取得(持分法適用会社化)に関するお知らせ」の一部訂正について」で発表しましたとおり、2019年7月1日付けで明陽電機株式会社(以下「明陽電機」)の株式の追加取得を行い、当第2四半期より持分法適用を開始しました。これに伴い、第三者に委託して明陽電機の資産査定を実施した結果、明陽電機の1株当たりの純資産が当社の取得価額を上回るため、その差額を持分法による投資利益として営業外収益に計上いたしました。

当第2四半期連結累計期間は、受注高10,749百万円(前年同四半期比5.6%減)、売上高は9,089百万円(前年同四半期比8.7%減)となり、営業利益は114百万円(前年同四半期比78.6%減)、経常利益は675百万円(前年同四半期比13.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は598百万円(前年同四半期比69.3%増)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は3,463百万円(前年同四半期比12.0%減)、セグメント利益(営業利益)は460百万円(前年同四半期比31.0%減)となりました。一般的に需要が低迷する中、特に前年度好調であった電子部品関連の製造装置向けの温度調節計およびサイリスタレギュレータの売上が前年同期比で大幅減となりました。

②計装システム

売上高は3,128百万円(前年同四半期比8.7%減)、セグメント利益(営業利益)は105百万円(前年同四半期比47.3%減)となりました。電子部品関連の製造装置向けの制御盤の売上が減少しましたが、燃料電池試験装置は自動車関連向けを中心に堅調です。利益面では主に第1四半期に計上した個別案件の採算悪化により大幅減となりましたが、適正な利益を確保するよう改善に取り組んでおります。

③センサ

売上高は2,075百万円(前年同四半期比4.7%減)、セグメント利益(営業利益)は242百万円(前年同四半期比33.0%減)となりました。放射温度計の売上は全般として前年同期比横ばいを維持しましたが、半導体関連の製造装置向けを中心に温度センサの売上が減少いたしました。

④その他

売上高は422百万円(前年同四半期比2.8%増)で、セグメント利益(営業利益)は99百万円(前年同四半期比36.6%増)となりました。

(参考) セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績

受注実績(セグメント別)

(単位:千円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測制御機器	3,980,384	3,535,794	△444,590	△11.2
計装システム	4,628,818	4,586,468	△42,350	△0.9
センサ	2,420,515	2,285,327	△135,187	△5.6
その他	357,158	341,930	△15,228	△4.3
合計	11,386,876	10,749,520	△637,356	△5.6

売上実績(セグメント別)

(単位:千円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測制御機器	3,935,461	3,463,009	△472,452	△12.0
計装システム	3,426,924	3,128,730	△298,194	△8.7
センサ	2,179,306	2,075,833	△103,473	△4.7
その他	410,881	422,278	11,397	2.8
合計	9,952,573	9,089,852	△862,721	△8.7

売上実績(地域別)

(単位:千円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
日本	8,089,693	7,186,596	△903,097	△11.2
アジア	1,600,591	1,662,065	61,474	3.8
北米	167,958	140,397	△27,561	△16.4
欧州	76,464	68,589	△7,875	△10.3
その他	17,867	32,205	14,338	80.2
合計	9,952,573	9,089,852	△862,721	△8.7

営業利益実績(セグメント別)

(単位:千円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測制御機器	667,898	460,529	△207,369	△31.0
計装システム	199,903	105,289	△94,614	△47.3
センサ	362,356	242,709	△119,647	△33.0
その他	73,024	99,734	26,710	36.6
全社費用(注)	△769,663	△793,959	△24,296	—
合計	533,521	114,303	△419,217	△78.6

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,616百万円減少し、24,786百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,518百万円減少し、15,381百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少1,683百万円、有価証券の減少119百万円、たな卸資産の増加339百万円、受取手形及び売掛金の減少2,153百万円等であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ902百万円増加し、9,405百万円となりました。主な増減は、投資その他の資産の増加881百万円、有形固定資産の増加153百万円、無形固定資産の減少132百万円等であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,531百万円減少し、8,922百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,349百万円減少し、6,697百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少1,234百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の減少等があり前連結会計年度末に比べ182百万円減少し2,225百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、15,864百万円となりました。主な要因はその他の包括利益累計額合計の減少162百万円等であります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の1,264百万円の収入と比べ829百万円減少し435百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益は672百万円で、減価償却費416百万円、売上債権の減少1,994百万円等が主な増加要因となりました。一方、減少要因は、仕入債務の減少1,237百万円、法人税等の支払297百万円等であります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の396百万円の支出と比べ493百万円支出増となり890百万円の支出となりました。主な支出は有形固定資産の取得558百万円、有価証券・投資有価証券の取得210百万円、関係会社株式の取得291百万円等であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の212百万円の支出と比べ963百万円支出増の1,175百万円の支出となりました。これは短期借入金の純減額497百万円、長期借入金の返済による支出211百万円、配当金の支払額380百万円によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末5,463百万円に比べ1,683百万円減少し、3,779百万円となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の連結業績予想につきましては、2019年5月13日に公表いたしました予想値から修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,463,359	3,779,597
受取手形及び売掛金	7,599,307	5,445,558
有価証券	298,568	178,689
商品及び製品	886,860	804,704
仕掛品	2,223,676	2,491,045
原材料及び貯蔵品	2,247,518	2,401,555
その他	249,505	294,316
貸倒引当金	△68,994	△14,388
流動資産合計	18,899,801	15,381,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,388,173	2,543,589
その他	2,185,762	2,183,411
有形固定資産合計	4,573,935	4,727,001
無形固定資産		
のれん	25,354	10,197
その他	435,505	318,381
無形固定資産合計	460,859	328,578
投資その他の資産		
投資有価証券	1,933,153	2,734,799
その他	1,668,413	1,796,632
貸倒引当金	△133,203	△181,408
投資その他の資産合計	3,468,362	4,350,023
固定資産合計	8,503,158	9,405,603
資産合計	27,402,960	24,786,681

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,670,610	3,435,943
短期借入金	2,174,584	1,605,646
未払法人税等	328,991	135,647
賞与引当金	662,951	529,066
その他	1,209,424	991,230
流動負債合計	9,046,561	6,697,534
固定負債		
長期借入金	440,485	300,007
退職給付に係る負債	1,326,071	1,251,892
役員退職慰労引当金	341,649	371,558
その他	299,661	301,655
固定負債合計	2,407,867	2,225,114
負債合計	11,454,429	8,922,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	7,485,888	7,692,965
自己株式	△1,155,381	△1,156,198
株主資本合計	14,675,765	14,882,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	332,143	220,524
為替換算調整勘定	20,781	△33,009
退職給付に係る調整累計額	△45,431	△42,179
その他の包括利益累計額合計	307,493	145,335
非支配株主持分	965,272	836,670
純資産合計	15,948,530	15,864,032
負債純資産合計	27,402,960	24,786,681

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,952,573	9,089,852
売上原価	6,797,811	6,325,072
売上総利益	3,154,762	2,764,779
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,010,226	974,130
賞与引当金繰入額	204,447	177,909
退職給付費用	52,019	61,349
役員退職慰労引当金繰入額	28,223	36,928
研究開発費	278,378	312,171
その他	1,047,946	1,087,986
販売費及び一般管理費合計	2,621,241	2,650,475
営業利益	533,521	114,303
営業外収益		
受取利息	7,137	8,411
受取配当金	24,910	25,601
為替差益	11,487	—
売電収入	24,396	25,140
持分法による投資利益	—	535,556
その他	38,290	14,492
営業外収益合計	106,222	609,202
営業外費用		
支払利息	4,838	5,146
金融関係手数料	5,940	3,890
売電費用	10,824	10,087
為替差損	—	17,997
その他	24,670	10,702
営業外費用合計	46,273	47,824
経常利益	593,470	675,681
特別利益		
固定資産売却益	408	3,468
特別利益合計	408	3,468
特別損失		
固定資産処分損	397	6,604
特別損失合計	397	6,604
税金等調整前四半期純利益	593,481	672,545
法人税等	197,789	71,053
四半期純利益	395,691	601,492
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,926	2,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,764	598,924

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	395,691	601,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,997	△111,198
為替換算調整勘定	7,887	△94,480
退職給付に係る調整額	△1,254	3,252
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△420
その他の包括利益合計	117,629	△202,846
四半期包括利益	513,321	398,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	463,848	436,766
非支配株主に係る四半期包括利益	49,472	△38,120

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	593,481	672,545
減価償却費	370,065	416,858
のれん償却額	15,157	15,157
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	27,548	△6,400
受取利息及び受取配当金	△32,048	△34,012
支払利息	4,838	5,146
売上債権の増減額 (△は増加)	1,761,574	1,994,422
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△104,386	△373,580
仕入債務の増減額 (△は減少)	△857,704	△1,237,486
その他	△212,417	△748,694
小計	1,566,108	703,954
利息及び配当金の受取額	32,602	34,647
利息の支払額	△4,838	△5,146
法人税等の支払額	△328,940	△297,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,264,932	435,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△145,342	△558,719
無形固定資産の取得による支出	△58,250	△10,782
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△194,400	△210,796
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	158	200,000
保険積立金の積立による支出	△33,561	△38,343
保険積立金の払戻による収入	62,099	8,357
関係会社株式の取得による支出	—	△291,600
その他	△27,425	11,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△396,722	△890,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	177,680	△497,970
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△141,448	△211,446
自己株式の取得による支出	△728	△816
配当金の支払額	△336,657	△380,002
非支配株主への配当金の支払額	△61,531	△85,598
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212,684	△1,175,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,676	△53,187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	661,200	△1,683,761
現金及び現金同等物の期首残高	4,855,401	5,463,359
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,516,602	3,779,597

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,935,461	3,426,924	2,179,306	9,541,692	410,881	9,952,573
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,935,461	3,426,924	2,179,306	9,541,692	410,881	9,952,573
セグメント利益	667,898	199,903	362,356	1,230,159	73,024	1,303,184

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,230,159
「その他」の区分の利益	73,024
全社費用(注)	△769,663
四半期連結損益計算書の営業利益	533,521

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,463,009	3,128,730	2,075,833	8,667,573	422,278	9,089,852
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,463,009	3,128,730	2,075,833	8,667,573	422,278	9,089,852
セグメント利益	460,529	105,289	242,709	808,528	99,734	908,263

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	808,528
「その他」の区分の利益	99,734
全社費用(注)	△793,959
四半期連結損益計算書の営業利益	114,303

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。